

読んでみよう 解いてみよう みんなのワークシート

山陽新聞の記事を読んで質問に答える「さん太のワークシート」をリニューアルしました。穴埋め問題などを加え、解答例を掲載。短時間で理解を深め、話し合いによる学習につなげられます。「GIGAスクール構想」で配られた端末を使って取り組むこともできます。

新見の中学生「政策」提言 初のプレゼン大会

新見市内の中学生が、これからのまちづくりを市に提案するプレゼンテーション大会が、新見公立大（西方）で開かれた。全5校が参加し、校外学習などを通じて研究した「政策」を発表した。

持ち時間は各校10分。それぞれ生徒5人がステージに登壇し、市が抱える課題を踏まえながら、その解決策を紹介した。

森の中にテーマパーク ファストフード店誘致 空き家活用 公共交通維持

しめるグランピングやアスレチック、サバイバルゲームなどを体験できるテーマパークを設けるアイデアを示した。その意図については「移住者誘致につながるには、市の知名度アップが欠かせない」と説明した。

このほか、ICT（情報通信技術）を活用したオンラインワンのまちづくり



校外学習を通じて研究した「まちづくり」について発表する生徒ら

会場には市や市教委の職員、市議ら約50人が集まり、子どもたちの発表を興味深く聴いていた。戎斉市長は「暮らしやすい地域にしていくためのヒントをもらった。新見に住んでいて、新見がふるさとで良かったと思えるまちづくりを進めていきたい」と話していた。

プレゼン大会は12月24日に開催。18歳未満の子どもたちの意見を市の施策やまちづくりに反映させるため、2019年に施行した「市子ども条例」に基づいて、市と市教委が初めて企画した。（木村俊雄）

5日付山陽新聞、高梁・新見圏版

Q1

新見市の課題解決のため、中学生は次のような提案をしました。見出しにある言葉を使って、

を埋めましょう。

◎ 森の中に

◎ 誘致

◎ 活用

◎ 維持

Q2

新見市と市教育委員会がプレゼンテーション大会を企画した目的を、

最後の段落から書き出しましょう。

Q3

あなたが住む地域を暮らしやすい所にする方法について、周りの人と話し合みましょう。



過去の問題は
こちらから▶▶

